

令和5年 南砺市議会定例会

令和5年7月会議における
市長提案理由の説明要旨

令和5年7月18日

提案理由の説明

(令和5年7月会議)

はじめに

このたび、緊急にご審議いただきたい事案が生じ、7月会議を開会いただきましたところ、議員各位には何かとご多忙の折にもかかわらずご出席を賜り、厚くお礼申し上げます。

最近の諸情勢について

はじめに、最近の諸情勢について申し上げます。

去る7月13日未明、赤池伸彦^{あかいけのぶひこ}市議会議員が、梅雨の豪雨の中、地域住民の避難行動への支援活動中に、土砂災害による家屋の倒壊に巻き込まれるという痛ましい不慮の事故で急逝されました。大変な驚きと悲しみを禁じえません。

赤池議員さんは、平成20年に南砺市議会議員として初当選され、現在4期目を迎えておられました。この間、全ての常任委員会の委員長をはじめ、決算予算特別委員会などの特別委員会の委員長の他、監査委員等の要職を歴任され、市政全般にわたりの確なご指導、ご助言を賜ってまいりました。常日頃から、笑顔の絶えない優しい言葉の中にも厳しい目線で、市政に対し真摯に活動をされていました。

今後とも本市の山積^{さんせき}する課題に対し、多くのお力添えをいただきたいと考えておりましたので、任期半ばにしてのご逝去は、本当に残念でなりません。これまで赤池議員さんが、本市の発展にご尽力されてこられましたご功績に対し、深く感謝申し上げますとともに、ご意志を受け継いで笑顔あふれる南砺市にすることをお約束いたします。心より赤池議員さんへ、そしてご家族の皆様へ謹んで哀悼の誠を捧げます。

さて、今年の梅雨は、全国各地で大きな災害を引き起こしております。県内では、6月28日に立山町や上市町、富山市山間部を中心に襲った局地的豪雨により、河川堤防の決壊が生じ、民家の床上浸水や多くの水田に土砂が流入する被害がありました。また、7月に入ってから全国各地で線状降水帯が発生し、特に、7月10日には、九州北部の福岡、佐賀、大分の3県において、24時間降水量が400mmを超える観測史上最多の雨量により、土砂崩れや河川の氾濫が起き、死者や行方不明者が続出する大規模な豪雨災害となりました。今回、北陸地方においても線状降水帯が発生し、県内13市町に土砂災害警戒情報が発令され、高岡市や小矢部市をはじめ、県内各地域で土砂災害や河川の氾濫による被害が発生しました。南砺市においても、福光南蟹谷地域や井波閑乗寺周辺の土砂災害をはじめ、家屋の損壊や床上、床下浸水などの被害が発生しました。

このことから、内閣府においては、7月13日に南砺市、富山市、高岡市、小矢部市の4市に対し「災害救助法」の適用を決定されました。この適用により、国や県から、避難所関連や障害物の除去費用などに対し支援を受けることが可能となります。市としましても、今回の、豪雨災害による被害について、早急に市内全域の状況を把握し、復旧作業に一刻も早く努め、市民の皆様に安心して暮らしていただけるよう取り組んでまいりたいと考えております。

市政全般について

次に、市政全般について申し上げます。

今年は、春から多くの各種イベントや行事がコロナ禍前に近い状態で開催され、市内外からのお客様だけでなく、インバウンドの観光客も少

しずつ戻ってきております。

また、市内では、この夏以降も多くのイベントや交流事業が実施されることとなっております。今月末には、7月21日から、福光地域で「福光ねつおくり七夕祭り」、井波地域で「いなみ太子伝観光祭」がそれぞれ3日間開催されます。また、7月25日からは、福野地域において北海道中札内村との小学生自然体験交流事業も予定されております。

8月18日から30日まで、4年に一度開催される「南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ2023」につきましても着々と準備が進められております。8月25日から27日までは、日本最大級のワールドミュージック・フェスティバルである「スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールド」が、また、利賀地域を拠点とする劇団SCOTの演劇祭「SCOTサマー・シーズン」は、8月25日に富山県利賀芸術公園で開幕し、劇団主宰の世界的演出家である鈴木忠志^{すずきただし}氏の代表作3作品などが9月10日まで上演されます。演劇祭の期間中、8月27日には特別企画として、シンポジウム「利賀・永田町演劇サロンによる対話」が開催されます。国会議員の皆様をはじめ、南砺市が加盟しております「文化と教育の先端自治体連合」も参加し、地方の活性化、世界に対する日本の文化芸術の魅力発信に努めてまいります。

多くのイベント・交流事業が、コロナ対策も行いつつ、アフターコロナとして、南砺市内の地域活性化だけでなく、伝統文化の継承につなげるべく、順次開催に向けて準備をされていることに対し敬意と感謝を申し上げますとともに、成功裡に終わられますことを期待しております。

それでは、提出いたしました議案につきまして、提案理由をご説明申し上げます。

令和5年度補正予算

議案第60号は、令和5年度南砺市一般会計補正予算（第4号）を調製し、議会の議決を求めるものです。今回は、新規事業や事業の中間調整、施設の緊急修繕事業等を、補正予算として計上しております。今回計上した主な事業につきましてご説明いたします。

企業立地の分野では、本年度の重点施策の一つでありますPLAY EARTH PARK事業の推進にあたり、新規事業分として、事業用地の境界確定に係る桜ヶ池周辺境界測量業務を委託するため205万3千円を計上しております。加えて、事業用地内の物件調査を追加委託するため808万5千円を、また、事業用地について農地転用許可を受けるため、農村地域への産業の導入実施計画変更業務委託の増加分として98万3千円を計上しております。

また、住宅支援の分野では、木造住宅耐震改修支援事業への申請件数が増加したことによる補助金の増額分として300万円を計上しております。

そのほか、施設の緊急修繕関連につきましては、指定管理施設の利用者の安全性、利便性の点から必要な修繕を行うため、利賀瞑想の郷施設の修繕費として210万3千円、利賀国際キャンプ場施設の修繕費として219万8千円、天竺温泉の郷施設の修繕費として130万9千円を計上しております。

今回の補正総額は2,257万6千円となり、この結果、令和5年度一般会計予算の累計額は、342億7,962万9千円となります。

これら補正予算の財源には、国県支出金225万円を充て、不足する一般財源2,032万6千円は、財政調整基金を取り崩して対応いたします。

その他の議案

そのほか、報告第6号は、100万円以内の損害賠償の額の決定及び和解を行った1件について専決処分を行いましたので、地方自治法第180条第2項の規定によりこれを報告いたします。

また、本日議決を頂きたい同意案件が1件あります。

同意第5号は、監査委員の選任について同意を求めるもので、議員から選出の^{あかいけのぶひこ}赤池伸彦委員の死去に伴い、その後任として^{なかしまひろみ}中島洋三議員を選任いたしたく、地方自治法第196条第1項の規定により、議会の同意を求めるものであります。

以上、7月会議に提出いたしました議案について提案理由を説明いたしました。慎重ご審議の上、適切な議決を賜りますようお願い申し上げます。